

平成29年12月28日
道路局 国道・防災課

年末年始における雪道の走行にご注意を ～全国214区間の除雪優先区間を設定～

○ 国土交通省の管理する国道では、大雪時に大規模な立ち往生が発生しないよう、山間部の上り坂など立ち往生が起こりやすい箇所を中心に、除雪優先区間を全国で214区間設定しています。

除雪優先区間においては、大雪時に、早めに通行止めを行って除雪を集中的に実施することがあります。

気象予報のほかに、国道事務所のHP、ツイッター等で発信される通行止めや道路除雪の情報などをお出かけ前にご確認いただくとともに、現地周辺の道路情報板の情報などにもご留意いただき、必要に応じて経路の変更などをご検討下さい。

今冬は、例年よりも早い時期から降雪が始まっている地域もあります。また、年末年始は帰省などで普段と異なる交通行動が増加します。

慣れない土地や道路で大雪に遭遇することも想定して、クルマで外出される際は、冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行を行い、安全運転を心がけて下さい。

※全国の除雪優先区間の詳細は下記URLよりご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/bosai/fuyumichi/yukimichi3.html>

(なお、除雪優先区間は、降雪状況等に応じて適宜見直しいたします。)

※除雪優先区間では、災害対策基本法により、立ち往生車両の移動を道路管理者が実施することがあります。

<問い合わせ先>

道路局 国道・防災課 道路防災対策室 企画専門官 福本 (内線 37812)

課長補佐 福崎 (内線 37662)

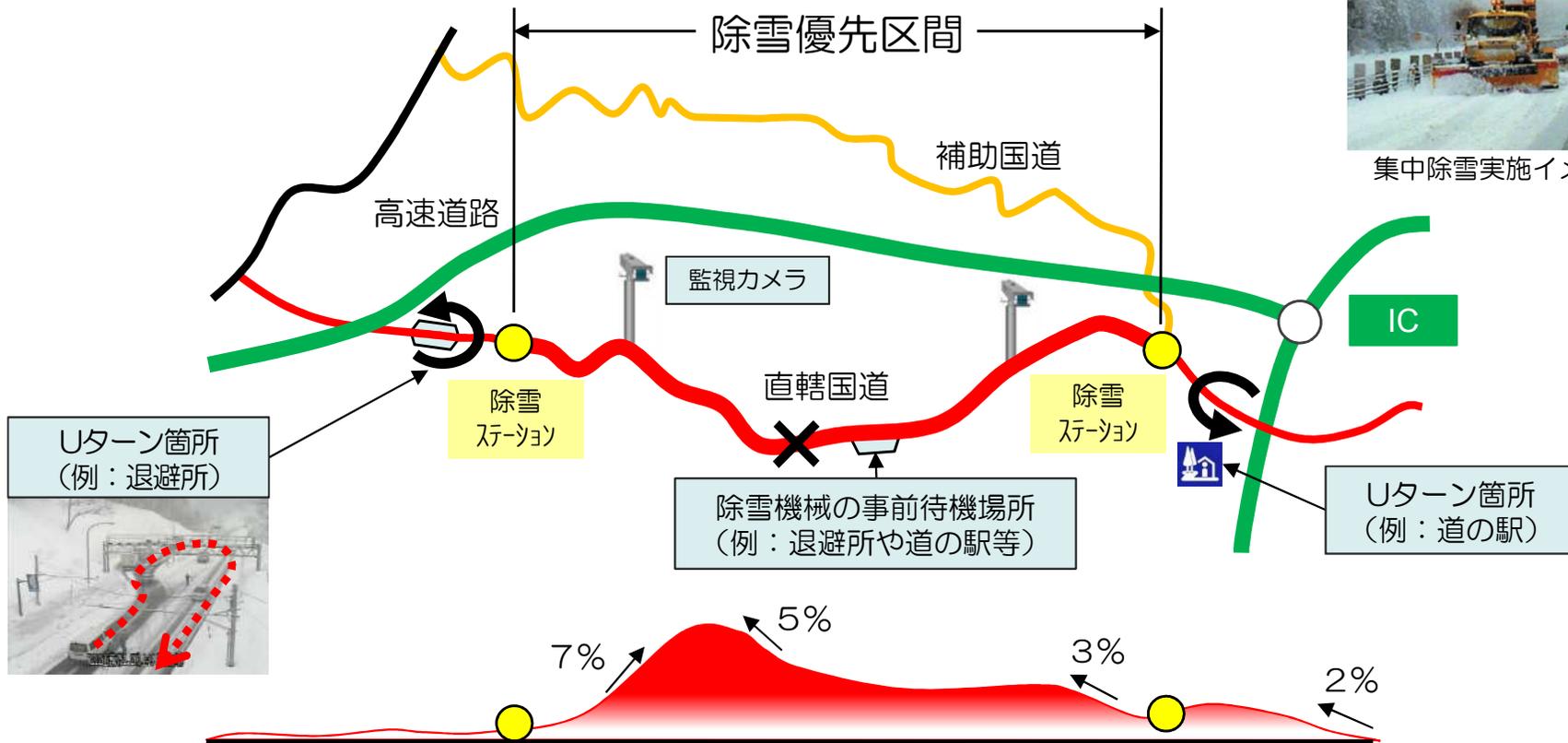
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8489 FAX 03-5253-1620

平成29年度 除雪優先区間

◆ 除雪優先区間とは

- ・ 国土交通省の管理する国道において、大雪時に急な上り坂など立ち往生が起こりやすい箇所を中心に「除雪優先区間」と設定し、集中的・効率的に優先して除雪を行う区間をいいます。
- ・ 平成29年度は、全国で214区間（約2,800km）を設定しています。

除雪優先区間の設定イメージ



平成29年度 除雪優先区間

全国の除雪優先区間

214区間 約2,800km
(H29年12月)

北海道開発局管内
26区間 433km

北陸地方整備局管内
17区間 197km

東北地方整備局管内
66区間 726km

近畿地方整備局管内
17区間 252km

中国地方整備局管内
21区間 334km

関東地方整備局管内
20区間 360km

九州地方整備局管内
7区間 112km

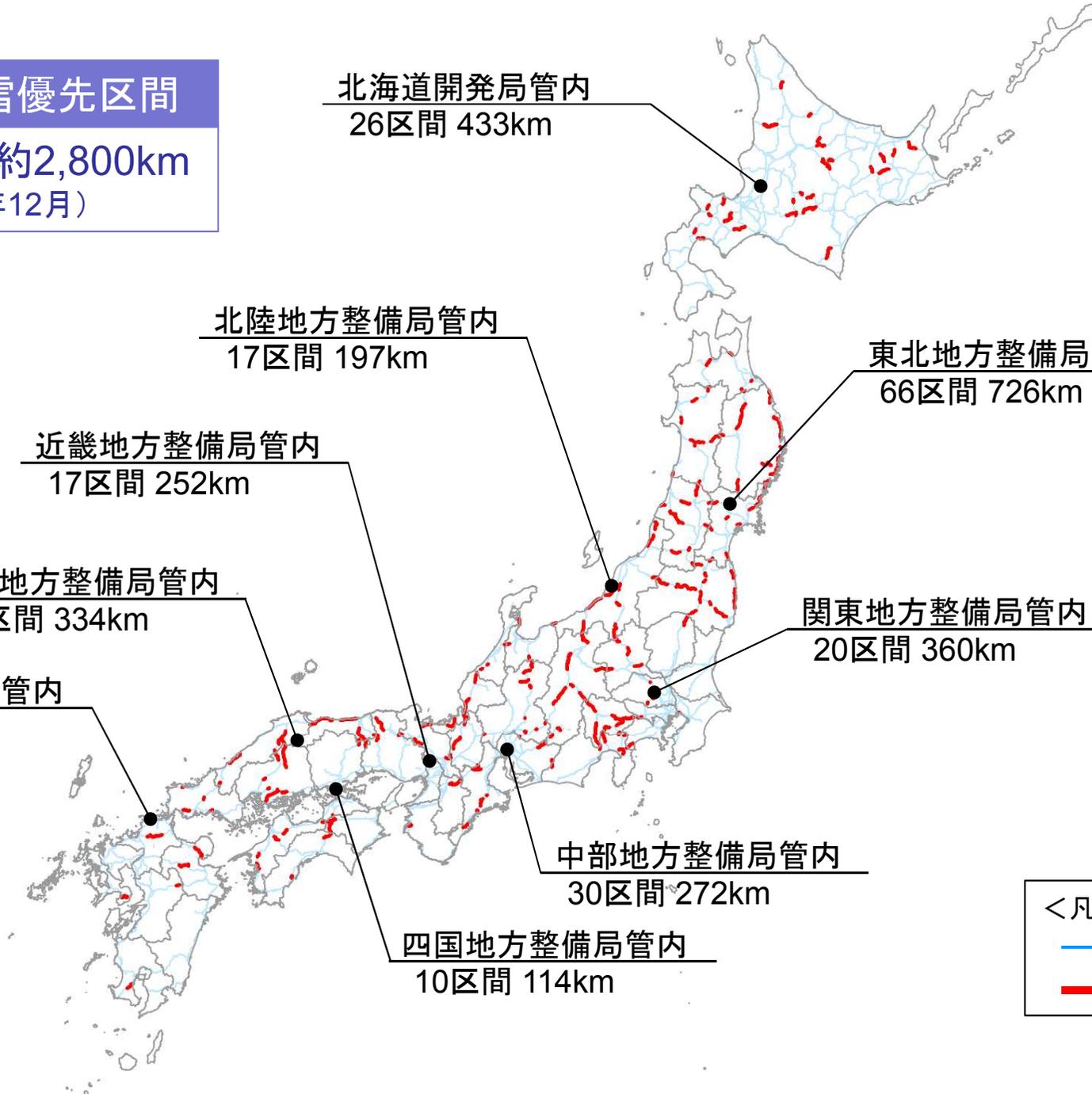
中部地方整備局管内
30区間 272km

四国地方整備局管内
10区間 114km

<凡例>

— 直轄国道

— 除雪優先区間



冬の備えは万全に

雪道での立ち往生はみんなの

大迷惑!!

国道29号 鳥取県鳥取市
平成29年1月23日



松江道 島根県雲南市
平成29年1月23日

大型車のスリップ・立ち往生をきっかけに、
長時間の通行止めが発生しています。
冬用タイヤへの交換・早めのチェーン装着を
よろしくお願いします。

チェーンは
早めに
巻かんかい。



チェーン巻いたん貝

標高差の大きい峠では、麓（ふもと）は雨でも峠は雪です!

急勾配

積雪時、すべり止めなしでは、登れません!

チェーンの携行をお願いします。



山崎IC付近(箱根町湯本)

麓



箱根峠中腹地点(箱根町箱根)

峠



※撮影時刻は2地点とも平成28年11月24日 朝7時頃